

平成29年 春の鎌倉探訪のご案内



第122回 漱石生誕150年、鎌倉のゆかりの地を巡る
～奇しき縁の帰源院でご住職の講話を拝聴～

開催日 平成29年4月3日（月）

集合 午前10時30分 JR北鎌倉駅 改札東口（円覚寺側）

コース JR北鎌倉駅～円覚寺（帰源院【昇堂/講話】・境内にて昼食）～東慶寺～建長寺
～鶴岡八幡宮～段葛～JR鎌倉駅（15時30分頃解散）

ポイント 文豪夏目漱石は、今年で生誕150年に当たります。漱石はしばしば鎌倉を訪れ、又作品中にも鎌倉が登場します。悩み多き作家が悟りを求めた寺で、漱石と関係した人物のご子孫から、当時を偲ぶ貴重なお話しとご講話を聴きます。
また、ゆかりの地を歩き、改修なった段葛の華やかな桜も楽しめます。

主な見どころ

円覚寺：弘安5年（1282年）北条時宗創建。臨済宗（鎌倉五山二位）。
明治27年末から28年初に漱石が釈宗演の下に参禅。
現在も在家の為の座禅道場がある。

帰源院：円覚寺の塔頭の一つ。漱石が止宿した。現住職の祖父（富澤珪堂師）は漱石と付き合いがあり夏目家と交流もあったので、現住職から貴重なお話を伺える。

東慶寺：弘安8年（1285年）北条時宗夫人創建。臨済宗。明治までは縁切り寺として有名な尼寺。漱石は大正元年に当寺に釈宗演を訪ねる。漱石人脈の墓が多い。

建長寺：建長5年（1253年）北条時頼創建。臨済宗（鎌倉五山一位）。
漱石の俳句に「鐘つけば銀杏散るなり建長寺」がある。

段葛：北条政子の安産祈願で作られたもの。若宮大路の中央が一段高くなって桜並木となっている。改修後、昨年3月に中村吉右衛門の通り初めがあった。

申込期限 平成29年3月27日（月）までに
同封の「参加申込書」またはFAX 03-6240-9382で日退協事務局までお申込み下さい。

- ◆ 参加費 **2,000円** ご夫婦は**2人で3,000円**。(各寺院拝観料及びご講話代含む)
- ◆ ガイドはNPO法人鎌倉ガイド協会会員です。
- ◆ 軽装にて、昼食や飲み物は各自ご持参下さい。
- ◆ 小雨決行。
- ◆ 集合場所から解散場所まで保険が付保されます。
- ◆ 照会連絡先 **藤崎 大四郎** 携帯 **090-2338-3231**
- ◆ 会員でない方も大歓迎です。

★お願い ペットボトルキャップ・書損じはがき、使用済み切手があれば、多少にかかわらずご持参下さい。